

■中国：2014年の消費電力量、前年比3.8%増

中国電力企業連合会は2015年2月2日、2014年の電力需給状況を発表した。それによると、年間消費電力量は前年3.8ポイント低い3.8%増の5兆5,233億kWhとなった。第一次産業用は前年比0.2%減の994億kWh、第二次産業用は同3.7%増の4兆650億kWh、第三次産業用は同6.4%増の6,660億kWh、生活用は同2.2%増の6,928億kWhであった。発電電力量は同3.6%増の5兆5,459億kWh。2014年末時点の、全発電設備総容量は13.60億kWとなった。新規運開した発電設備容量は1億350万kWで、水力2,185万kW、火力4,729万kW、原子力547万kW、風力（系統に接続）2,072万kW、太陽光発電（同）817万kW。発電所の平均利用時間は4,286時間で前年より235時間減、特に火力が4,706時間と前年より314時間減となった。電力設備への投資額は前年比0.5%増の7,764億元（約14.7兆円）。